【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成19年3月1日(2007.3.1)

【公開番号】特開2005-137444(P2005-137444A)
【公開日】平成17年6月2日(2005.6.2)
【年通号数】公開・登録公報2005-021
【出願番号】特願2003-374764(P2003-374764)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０

【手続補正書】
【提出日】平成19年1月12日(2007.1.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
始動条件の成立に基づいて、絵柄の変動による表示演出をする表示手段と、前記表示手段の表示演出を制御する表示制御手段とを備えた遊技機において、
遊技者による当該遊技機に対する特定動作を検出する動作検出手段と、
前記動作検出手段により特定動作が検出されたときに、前記表示制御手段に表示演出の表示時間を短縮させるように指令する時間短縮指示手段とを備え、
前記表示制御手段は、絵柄の変動が開始されている最中に前記時間短縮指示手段からの指令を受けたときに、表示時間を短縮する表示演出を開始し、変動中の絵柄の停止速度を調節しながら適時に停止させるように構成し、
前記表示演出は、始動条件の成立に基づいて絵柄の変動表示を開始し、その後に特定の絵柄で停止して結果を表示する変動表示演出であり、
前記表示手段は、前記変動表示演出を表示する識別情報変動表示手段であることを特徴とする遊技機。
【請求項２】
請求項１に記載の遊技機において、
表示時間の短縮による変動表示中の絵柄を停止させる速度の調節は、前記時間短縮指示手段から指令を受けた時点において、変動表示させる絵柄と関連付けられた時間情報を読み取り、停止させる絵柄を表示するまでの時間を演算手段により求めるように構成したことを特徴とする遊技機。
【請求項３】
請求項１または請求項２に記載の遊技機において、
始動条件成立に基づいて、前記識別情報変動表示手段に表示させる前記変動表示の変動パターンを決定し、この決定した変動パターンの実行を前記表示制御手段に指示する主制御手段を備え、
前記表示制御手段は、前記主制御手段からの指示に基づいて、前記主制御手段で決定された前記変動パターンを前記識別情報変動表示手段に表示させるように表示制御し、
前記時間短縮指示手段と前記演算手段を前記主制御手段に備えたことを特徴とする遊技機。
【請求項４】

請求項３に記載の遊技機において、
前記主制御手段は、絵柄の変動表示中に動作検出手段によって遊技者の特定動作を検出したときに、変動中の変動表示の表示時間を短縮する指令と、この指令にともなって演算手段により求めた時間情報を含めて時間短縮表示手段を介して前記表示制御手段に送り、
前記表示制御手段は、前記主制御手段から送られてきた前記指令に基づいて変動中の変動表示の表示時間を短縮するとともに、絵柄の停止速度を調節するようにしたことを特徴とする遊技機。
【請求項５】
請求項１から請求項４のいずれか一つに記載の遊技機において、
前記表示演出は、始動条件の成立に基づいて左絵柄群、右絵柄群および中絵柄群の変動表示を開始し、その後に特定の絵柄で停止して結果を表示する変動表示演出であり、
前記左絵柄群、右絵柄群および中絵柄群のうちで２つの絵柄群が変動停止した状態において、前記動作検出手段で遊技者による当該遊技機に対する特定動作が検出されると、その検出時点から変動終了までの時間を短縮して、その短縮された時間内で残りの一つの絵柄群が変動して予め決められた絵柄で停止する
ことを特徴とする遊技機。